

VBTJ 第1回総会 議案

日 時：2021 年 6 月 12 日（土）10：00～11：30

方 法：オンライン（ZOOM）

議 案：

1. 設立趣旨説明
2. 総会議長および書記の選任
3. 規約 別紙参照
4. 役員の選任
（運営委員）長谷川与志充（正）、大塩英人（副）、永井敏夫、庄司宏道、
大庭博子、林和子
（会計監事）岡本安司
（業務監事）安間孝明
5. 2021 年度事業計画

2021 年度：

- （1） 年3回のニュースレターの送付
 - 1) 年3回（7、11、3月）発行予定
 - 2) 必要に応じて特別号の発行
- （2） ベトナム語聖書・光あるうちに・旧約聖書入門の協力教会への配布
 - 1) 127 教会・団体に配布（2021 年 6 月現在、タイの 1 教会含む）
 - 2) 今後も希望のある教会・団体に送付
- （3） 漫画メサイヤ・漫画創世記（&漫画塩狩峠）の翻訳や配布
 - 1) 漫画創世記 大阪平野教会のベトナム人兄弟に依頼済
 - 2) 漫画塩狩峠 出版元いのちのことば社と相談、翻訳者を見つけ依頼
 - 3) 三浦綾子の「塩狩峠」や「道ありき」の翻訳・作成も検討
- （4） 在日ベトナム人に働きかけようとしている日本の教会の周縁の活動の支援
例えば、日本語学校、料理教室、多国籍カフェ、
- （5） 在日ベトナム人教会の教職者を育てる支援
 - 1) 東京、大阪、名古屋に拠点
 - 2) ベトナム人教職者が中心になっての伝道活動

将来の展開（予算ができれば）：

- （６）トラクトなどのベトナム語宣教配布物の作成
- （７）ベトナム人宣教師の海外からの招聘
- （８）奨学金などの在日ベトナム人の支援
- （９）在日ベトナム人のイベントへの協賛による支援

その他：

- （１）総会

日 程 2021 年 6 月 12 日

方 法 オンライン（ZOOM）

- （２）運営委員会

日 程 少なくとも年 4 回開催（日程未定）

方 法 オンライン（ZOOM）

- （３）継続的な会員募集

- 1）サポーター（協力教会・団体）に正会員となる働きかけを行っていく。
- 2）ホームページを通して正会員を募っていく。
- 3）はこぶね便にチラシを同封しての全国諸教会への宣伝も検討する。

- （４）ホームページによる広報

<https://www.vbtj.org/>（ベトナムから来た案山子）

4. 2021 年度予算

（収入）	正会員会費	2 5 0, 0 0 0 円
	献金・寄付金等	5 5 0, 0 0 0 円
		（繰越金 3 4 7, 8 6 1 円含む）
（支出）	（１）ニュースレター制作費	1 5 0, 0 0 0 円
	（２）ベトナム語聖書・書籍送料	2 0 0, 0 0 0 円
	（３）ベトナム語書籍作成費	1 0 0, 0 0 0 円
	（４）日本の教会の周縁活動の支援	1 5 0, 0 0 0 円
	（５）在日ベトナム人教会支援	1 5 0, 0 0 0 円
	（６）予備費	5 0, 0 0 0 円

VB TJ 第 1 回総会 議事録

日 時：2021 年 6 月 12 日（土）10：00～11：00

方 法：オンライン（ZOOM）

議 案：

（敬称略）

1. 設立趣旨説明(大塩)

私たちは、それぞれに役割がある。2018 年に私が一番バッターとして立ち、二番バッターは、組織としての VB TJ。私の考えの基本としては、ブレないことを大切にしていきたい。ですから、自分の役割は鉄砲玉のようなものであって、真っすぐ飛ぶのが役割。そして、その次を担うのが最強のバッターである VB TJ。そして三番バッターの教会へと続く。やはりミッションは教会なくしてはありえない。そして、教会を介して広がっていく。

では VB TJ の働きとは何なのか。もちろん文字通りベトナム語の聖書を日本へという働きであるが、日本の教会に在日ベトナム人を迎えるのが目的。個人個人の活動は重要ではあるが、やはり教会で刈り取らなければ、伝道にならない。日本は 2004 年頃から人口減少だが、実はベトナムも 2040 年頃からは人口減少化となる。だから日本へ行く若者の数も減ってくると思われる。だからこそ今日本においてベトナム人伝道が求められる。そして、私たちの活動は、どこかに偏らず、教派を問わず、超教派を目指していく。

開会祈祷(大塩)

2. 総会議長および書記の選任(大塩)

議長：永井敏夫、書記：大庭博子 が推薦され、承認される。

議長による点呼 出席者 15 名 陪席者 2 名(岡本安司宅ホームステイのネパール人)
名簿 別紙参照

3. 規約 別紙参照(説明:長谷川)

質問、意見なし。

全員一致で可決。

よって、総会成立。

4. 役員の選任(説明:長谷川)

(運営委員) 長谷川与志充 (正)、大塩英人 (副)、永井敏夫、庄司宏道、
大庭博子、林和子

(会計監事) 岡本安司

(業務監事) 安間孝明

口座開設の手続き上、代表者は日本在住者でなければならないので長谷川与志充が(正)となって、大塩英人が(副)となる。

各人自己紹介

長谷川：大学ではベトナム語を専攻。VBTJを通して、三浦綾子読書会の働きをも進めることができる。

永井：日本福音同盟の異文化宣教委員会の協力スタッフ。国内の外国人に福音が届くようにとの思いから大塩さんと繋がった。

庄司：赤羽聖書教会の役員。タン兄をサポートすることによって、さらに、教会の活性化をも図っている。

大庭：日本バプテスト小倉キリスト教会員。長谷川さんの紹介で大塩さんとホーチミンで会う。大塩さんの活動を知り、参加。その翌年には北九州で日本にいるベトナム人のために祈る会を一緒にさせていただいた。

林：永井さんと同じ日本ウィクリフ聖書翻訳協会で訓練を受ける。ペルーにて活動後、現在は国内で外国人のために宣教活動をしている。大塩さん、長谷川さんとは、シンガポールで開催されたアジアの宣教フォーラムでお会いした。今は、豊橋在住で中国語礼拝を始めている。

岡本安司：布施キリスト集会所属。ネパール国のため、また、日本にいるネパール人のための福音宣教を行っている。息子がハノイ在住でベトナム人妻を持ち、ベトナムの日本語教会に通っていて、大塩さんとの出会いが与えられた。現在、日本語教師の資格をもち、国立医療機関研究者などに、日本語を教えながら、聖書の学びもしている。

欠席者の紹介(大塩)

安間：浜松コミットドジャパンで牧師。NPO 法人で発達障害者のための施設を複数経営（レストラン、農場など）していて、運営についてのアドバイスいただける方。

質問、意見なし。

可決、承認。

5. 2021 年度事業計画(説明:長谷川)

2021 年度：

(1) 年3回のニュースレターの送付

1) 年3回(7、11、3月)発行予定

2) 必要に応じて特別号の発行

(2) ベトナム語聖書・光あるうちに・旧約聖書入門の協力教会への配布

- 1) 127 教会・団体に配布 (2021 年 6 月現在、タイの 1 教会含む)
- 2) 今後も希望のある教会・団体に送付
- (3) 漫画メサイヤ・漫画創世記 (& 漫画塩狩峠) の翻訳や配布
 - 1) マンガ創世記 大阪平野教会のベトナム人兄弟に翻訳依頼済
 - 2) マンガ塩狩峠 出版元いのちのことば社と相談、翻訳者を見つけ依頼
 - 3) 三浦綾子の「塩狩峠」や「道ありき」の翻訳・作成も検討
- (4) 在日ベトナム人に働きかけようとしている日本の教会の周縁の活動の支援
例えば、日本語学校、料理教室、多国籍カフェ、
- (5) 在日ベトナム人教会の教職者を育てる支援
 - 1) 東京、大阪、名古屋に拠点
 - 2) ベトナム人教職者が中心になっての伝道活動 (トラン師が 8 月から来日)

将来の展開 (予算ができれば) :

- (6) トラクトなどのベトナム語宣教配布物の作成
- (7) ベトナム人宣教師の海外からの招聘
- (8) 奨学金などの在日ベトナム人の支援
- (9) 在日ベトナム人のイベントへの協賛による支援

その他 :

- 1) 総会
日 程 2021 年 6 月 12 日 方 法 オンライン (ZOOM)
- 2) 運営委員会
日 程 少なくとも年 4 回開催 (日程未定) 方 法 オンライン (ZOOM)
- 3) 継続的な会員募集
 - a) サポーター (協力教会・団体) に正会員となる働きかけを行っていく。
 - b) ホームページを通して正会員を募っていく。
 - c) はこぶね便にチラシを同封しての全国諸教会への宣伝も検討する。
- 4) ホームページによる広報

<https://www.vbtj.org/> (ベトナムから来た案山子)

6. 2021 年度予算(説明:長谷川)

(収入)	正会員会費	250,000 円
	献金・寄付金等	500,000 円
		(繰越金 347,861 円含む)
(支出)	(1) ニュースレター制作費	150,000 円
	(2) ベトナム語聖書・書籍送料	200,000 円

(3) ベトナム語書籍作成費	100,000円
(4) 日本の教会の周縁活動の支援	120,000円
(5) 在日ベトナム人教会支援	120,000円
(6) 予備費	60,000円

事業内容補足説明(大塩)：(1)～(3)はすでに行っている活動であるが、(4) (5)については新しい活動であり、まだ先がわからない。(4)教会が全体として動く前の外郭的な活動。林さんの関わっているマラナタカフェのような留学生交流の場、多国籍カフェのような形も考えられるし、ベトナム料理教室を教会で行うなどしてベトナム人との関わりを広げる。(5)庄司さんが実際ベトナム人教職者を育てる支援を手掛けている。在日ベトナム人を巻き込んでいく。(6)～(9)は開始したい思いでいっぱい。まだ問題山積だが、進めている。

説明補足(林)

マラナタカフェについて

浜松中国語礼拝が2年前から始まったが、そこから、中華系マレーシア人姉妹が中心となってマラナタカフェを開業。そこに外国人が集まり、交流の場となっている。VBTJのベトナム語トラクトを配付し、喜ばれている。

質問、意見なし。

2021 年度事業計画ならびに 2021 年度予算案

可決、承認。

閉会祈祷：岡本安司